

2026 年 10 月 20 日

第一生命保険株式会社

国立研究開発法人 国立成育医療研究センター

第一生命と国立成育医療研究センター、包括的連携協定 10 周年 **～成育医療に関する知見の普及を通じ、子どもと家族の健康を支える取組みの推進～**

第一生命保険株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：隅野 俊亮、以下「第一生命」）と、国立研究開発法人 国立成育医療研究センター（所在地：東京都世田谷区、理事長：五十嵐 隆、以下「国立成育医療研究センター」）は、「成育医療に関する情報の普及啓発における包括的連携協定」を締結し、2026 年 10 月に協定締結 10 周年を迎えました。

両者は 2016 年の協定締結以来、成育医療に関する専門的知見を広く社会へ届け、子どもとその家族の健康を支えることを目指して、小児医療、妊娠・出産、子どものメンタルケア、感染症予防などに関する正しい知識の普及と理解促進に取り組んできました。

国立成育医療研究センターが監修する健康・医療啓発リーフレットの制作・配布をはじめ、自治体と連携した市民向けセミナーや、コロナ禍における動画・Web を活用した情報発信など、社会環境の変化に応じた取組みを全国各地で継続的に展開してきました。

協定締結 10 周年となる 2026 年度は、これまでの協働をさらに発展させ、成育医療に加えて女性の健康に関する情報発信にも取り組みます。

その一環として、成育医療および女性の健康に関する最新情報をまとめた記念小冊子を制作します。同冊子は、第一生命の生涯設計デザイナーを通じて全国で配布し、子育て世代を中心に幅広い方々に、国立成育医療研究センターおよび 2024 年に同センター内に開設された「女性の健康総合センター」の知見を日々の健康づくりに役立つ情報としてお届けします。あわせて、協定締結から 10 年間にわたる協働の歩みや取組みについても広く発信します。

さらに、小児・就学児・思春期の子育て支援を目的に、国立成育医療研究センター・五十嵐理事長および同センターの医師による基調セミナーなどを行う記念イベント「子育て応援フォーラム 2026」を複数都市で開催します。

今後は、「女性の健康総合センター」とも連携し、女性の健康課題をテーマとした企業で働く従業員向けの Web セミナーの実施など、女性の健康課題の解決にも取り組み、一人ひとりの健康とウェルビーイングの向上を通じて、社会課題の解決に貢献する活動を継続的に進めてまいります。

第一生命と国立成育医療研究センターのこれまでの取り組み



2016年10月に、
「成育医療に関する情報の普及啓発における包括的連携協定」を締結。

https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2016_059.pdf

■リーフレットの提供 ・成育医療に関する啓発リーフ



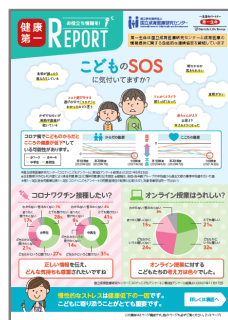
・健康第一レポート（妊娠出産）



(左)「子どもは“小さな大人”ではありません」
子どもの事故防止をテーマに情報を発信
(右)「小さな命を守るために知りたい3つのこと」
アトピー・プレコンセプションケア・読み書き障害に
ついての情報を掲載

働く女性の妊娠・出産に関する疑問をテーマとした
啓発リーフレット

■コロナ禍での情報提供



コロナ禍では、国立成育医療研究センター内に
結成された「コロナ×こども本部」と連携し、
調査結果をもとに子どもや保護者への情報発信
を実施。

子どもたちの声やSOSの受け止め方、子どもの
メンタルケアに関する情報を提供するととも
に、同本部が制作した小冊子を第一生命の生涯
設計デザイナーが全国で配布。

また、コロナ禍以降の感染症流行の変化や予防
対策をまとめたリーフレットの提供を通じて、
子どもと家族の健康維持を支援してきました。



■本件に関するお問い合わせ先
<メディア向け照会先>
第一生命保険株式会社 調査広報部広報課
daichilife_pr@daichilife-group.com

国立成育医療研究センター 広報企画室
村上・神田
koho@ncchd.go.jp